



第7回ながの獅子舞フェスティバル開催



5月3日(水)、次世代への伝統芸能の継承、地域と世代を超えた交流を目指し、長野市内外58団体が善光寺表参道(中央通り)・長野駅前広場にて獅子舞を披露しました。

若槻地区からは「諏訪神社徳間神楽保存会」「徳間八幡神社神楽保存会」「上野神楽保存会」の3団体が参加、獅子舞を披露し観客からは盛大な拍手が送られました。

(若槻地区神楽保存会連合会)



千石入口バス停前 諏訪神社徳間神楽保存会



千石入口バス停前 徳間八幡神社神楽保存会



県信第2本店前 上野神楽保存会

4年ぶりに 蚊里田八幡宮春季例大祭が 盛大に執り行われました

若槻東条、三登山の麓に鎮座する蚊里田八幡宮(若槻地区の総鎮守)において、4年ぶりに春季例大祭が盛大に執り行われました。

好天に恵まれた5月5日、お練り(約50名)が若槻東条会館を出発し、30分ほどかけ拜殿に到着後神事を執り行いました。その後神楽殿において、小学校5年生から中学生による奉納巫女舞を披露し多くの参拝客が見入っていました。

残念ながら150年以上の歴史をもつ奉納こども相撲は見送られましたが、前々日から土俵を整備し立派な土俵が祭りを引き立てました。30数店の露店も出だし、コロナ前の賑わいを取り戻した一日でした。

<豆知識>

蚊里田八幡宮は鎮懐石(ちんかいせき)をご神体としています。この霊石が運ばれて

きたと伝えられている福岡県蚊田の里の地名を取り蚊里田神社(かりたじんじゃ)として創建されました。春季例大祭は善光寺平一円の春の三大祭の一つとされています。善光寺大本願とのご縁もあり、大祭には大本願様の参拝をいただいています。(蚊里田八幡宮HPより引用)

～善光寺平春の三大祭～

- 正覚院(しょうがくいん)
(長野市安茂里大門 観音まつり 4月18日)
- 西巖寺(さいごんじ)(長野市長沼 蓮如忌 4月25日)
- 蚊里田八幡宮(春季例大祭 5月5日)



第1回自然観察会

「昭和の森公園散策と シイタケのコマ打ち」 開催されました。



マムシグサ

令和5年5月13日(土)昭和の森公園において春恒例の自然観察会を開催致しました。当日は、晴天に恵まれて新緑の小道を歩く中で、マムシグサ、ウバユリ、つつじ等の植物が可憐な花を覗かせておりました。

約一時間程の散策でしたが、徐々に森林のパワーを頂き心もリフレッシュした思いでした。NPO法人長野市環境緑化協力会の



会長 青木和彦氏・グリーンアドバイザー 大塚清史氏・他1名の指導のもと、イベントの「シイタケのコマ打ち」が開催されました。総勢27組45名の参加者の中にはお子様も多く人気のイベントです。菌を植えこむ原木は、太い方が椎茸の成長も良いとの説明を受け、慎重に原木を選んでいました。原木は、昭和の森公園内でとれる間伐材です。虫等で、木が弱り被害が広がらない様に間伐している木を、今回のイベントにご用意して頂きました。



NPOの皆様のご協力のもと、穴あけ作業が手際よく進む中で、コマを打ち込む木槌の音やドリルでの穴あけ音が相まって心地よく響き渡っておりました。コマ打ちを終えた方から流れ解散となりました。嬉しそうに抱えて車に積み込む子供たちも多く見受けられました。

コロナ禍も落ち着きいつもの日常に戻りつつあります。
(自然環境部会)